

平成15年10月22日
原子力安全対策課
(1 5 - 7 8)
<23時55分資料配付>

高浜発電所2号機の発電停止について (第21回定期検査の調整運転中)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

高浜発電所2号機(加圧水型軽水炉;定格電気出力82.6万kW)は、平成15年8月1日より第21回定期検査を実施しているが、定期検査の最終段階である調整運転の開始に向けて、10月20日16時42分に原子炉起動、同日23時43分に臨界とした。

その後、22日15時02分より発電を再開(調整運転開始)し、21時30分より電気出力16.5万kW(電気出力20%)で保持し、各部の点検を実施していたところ、3A湿分分離加熱器から第3低圧タービンにつながる配管フランジ部の2箇所からわずかに蒸気が漏れていることを確認した。

21時50分よりフランジ部の締め付け作業を行ったが、漏えいは停止しなかったため、23時10分に原子炉を停止して点検を行うことを決定した。

23時40分より出力降下を開始しており、23日1時40分頃に発電を停止する予定である。

この事象による環境への放射能の影響はない。

問い合わせ先(担当:島田・小西) 内線2354・直通0776(20)0314

